

2019年度 第1回プラッとカフェ

# 読みきかせの世界 ～音楽と一緒に～

読みきかせには、いろいろなスタイルがあります。  
今回は、即興演奏にあわせた絵本の読みきかせを  
ご紹介。

読みきかせに興味がある方。  
絵本と音楽のコラボレーションによる、  
お話の世界を楽しみたい方。  
お気軽にご参加ください。

2019

5.19.Sun

10:00～11:30

府中市市民活動センター プラッツ5F  
市民活動交流スペース

お子さまと一緒にの参加も可能ですが、内容は「絵本の読みきかせを  
通して、お話の世界を楽しむ方法」の講座です。

小さいお子さまを対象とした内容ではありませんのでご了承ください。

詳しくは「プラッとカフェ」担当へお問合せください。



TEL 042-319-9703 / FAX 042-319-9714

MAIL info@fuchu-platz.jp H.P http://www.fuchu-platz.jp/

〒183-0023 東京都府中市宮町 1-100 ル・シーニュ 5、6階  
京王線 府中駅南口直結

主催：府中市市民活動センター プラッツ

協力：とんとんぱっ（府中市市民活動センター プラッツ 登録団体）



## とんとんぱっ

尹 鮮希(ゆん そに)さん(左)

平尾 佳奈子(ひらお かなこ)さん(右)

国立音楽大学・リトミックコースで出会ったお二人。  
平成25年に「府中市子ども家庭支援センターたち」でのボランティアをきっかけに団体を結成し、現在は市内で親子向けリトミックを定期開催しています。

### お二人は大学の同級生ですね。

**尹** 学部も学科もサークルも同じで、4年間ほぼ毎日一緒にいました。その頃から子ども向けの音楽を作り、幼稚園や保育園・児童館などへ行って発表していたんです。その時に培った感覚は、今も役立っています。本物の音楽を妥協せずに提供して、大人も子供も一緒に楽しめる場を目指しています。

### 尹さんは二人の娘さんの子育て中ですが、小さいお子さんがいる中で活動を続けることは大変ではないですか？

**尹** もちろん育児をしながらだと大変なことばかりですが、それを苦だと思ったことはありません。とんとんぱっを始めたのも、自分の子どもを通わせたいと思う場所を作りたかったことがきっかけなので。おなか大きい時にもぎりぎりまでやっていたし、産まれてからはベビーカーで会場へ連れて行って、部屋のすみに寝かせていました。

### 平尾さんの留学や、尹さんの出産時も「とんとんぱっ」はお休みされなかったんですね。

**尹** そうですね、音大時代の友達などに応援に来てもらって、いつもの二人とは違う音楽を紹介できたと思います。残ったほうが『ここは踏ん張るから!』という気持ちもありましたし。参加してくださる親子にはもちろん一番に感謝していますし、そのほかいろいろななかたちで力を貸してくださった方々、府中のママたちの元気な感じ、定期的で開催できる公共施設があることなど、本当にすべてのことにありがとうございます。そして相方の平尾さん。彼女は『職人』なんです。長いことやっても、毎回一回たりとも同じ音楽はない。音楽が大好きで、妥協しない。私もそうありがたいです。

**平尾** 尹さんはいつも、ほかの人のことを考えていますね。そこが本当にすごい。どうしたらみんなが楽しんでくれるか、すべての人に気配りをしています。尹さんも『職人』なんです。幼児音楽に真剣に取り組んでいて。心から尊敬する、よきライバルです。

**尹** 参加者のアンケートでよく書いてあるのが、『二人の雰囲気が好き』。そう言ってもらえると本当に嬉しくて、泣きそうになっちゃいますね。

### 平尾さんはリトミックを学ぶために、アメリカへ留学されたそうですね。

**平尾** 留学したいという思いはずっと前からありましたが、日本でやるべきことをやってから行きたいと思っていました。ようやく2017年に留学して、それはもう感動でしたね。リトミックはもともと、スイスのダルクローズが考案したのですが、その信念は日本でもちゃんと学べていたんだという確信が得られました。

リトミックではまず音楽を聴いて、感じてから動くんです。テンポを変えてピアノを弾いても、『走って』とか『ゆっくり歩いて』とか言わないようにしています。ピアノの音を聴いてのびのびと身体を動かしている子がいると、とても嬉しいです。なにになにしましょうって言葉でいうのは簡単だけれど、そうではなくて私の音楽がひとつの言語として伝わった時、その感動はとても大きいです。

